

日本多施設共同コホート研究 (J-MICC 研究)
2023 年度第 1 回全体会議 (ハイブリッド開催) 議事録

日時：2023 年 6 月 5 日 (月) 13:00~17:30

対面会場：JR ゲートタワー カンファレンス 会議室 3-4

出席者 (敬称略)：

松尾恵太郎、若井建志、道端伸明、成松宏人、栗木清典、鈴木貞夫、伊藤秀美、菱田朝陽、喜多義邦、三浦克之、小山晃英、釜野桜子、池崎裕昭、田中恵太郎、郡山千早、田村高志、永吉真子、村上善則、下敷領一平、岩瀬まどか、西山毅、藤井亮輔、後藤 温、山地太樹、江口英孝、今枝奈保美、後藤千穂、碓井喜明、井上真奈美、岩崎基、和田恵子、寶澤篤、清水厚志、今田恒夫、原田成、中柄昌弘、田島和雄、市川衛、中村翔、渡邊要、CHEI ChoyLye、新村直子、池上洋未、菅原かほる、大谷隆浩、中川弘子、砂山真琴、渡邊美貴、井本逸勢、尾瀬功、小柳友理子、山本清花、谷山祐香里、柘植博之、春日井由美子、鈴木緑、平野京子、西脇環、篠原佳美、大野慶輝、Sibale Daisy Sibongile、森川郁美、川口美都、上林麻紀、花岡生久子、門田文、近藤慶子、北岡かおり、尾崎悦子、栗山長門、中野渉、富田仁美、石津将、渡邊毅、中嶋綾子、原めぐみ、西田裕一郎、古川拓馬、中村登志子、田ノ上史郎、西本大策、Athira Dhruva、桑原和代、松山吏香、指宿りえ、日高敬文、松尾洋孝、中山昌喜、豊田優、清水聖子、中島宏、橋本逸美、内藤真理子、竹内研時、森田えみ、林櫻松、川合紗世、藤和太、久保陽子、岡田理恵子、玉田雄大、木村悦子、安藤純子、澤野ゆかり、渡邊優子、登之内まゆ子、服部秀美

計 107 名

J-MICC 研究報告ならびに「招待講演および解析例」セッションの一般公開参加者

計 160 名

1. 主任研究者挨拶
2. 「コホート・生体試料支援プラットフォーム」村上善則代表挨拶
(本項は議題 7 終了後に行われた)
3. 「コホート・生体試料支援プラットフォーム」コホートによるバイオリソース支援活動班長挨拶
4. 中央事務局報告
5. J-MICC研究の現状と展望

以下、一般公開部分

6. J-MICC研究報告 (3論文)

◆下敷領 一平 先生 (国立環境研究所環境疫学研究室)

Association between alcohol intake pattern and metabolic syndrome components and simulated change by alcohol intake reduction: A cross-sectional study from the Japan Multi-Institutional Collaborative Cohort Study. *Alcohol* 2020; 89: 129-138.

◆岩瀬 まどか 先生 (名古屋大学医学部附属病院 乳腺・内分泌外科)

Differential effect of polymorphisms on body mass index across the life course of Japanese: the Japan Multi-Institutional Collaborative Cohort Study. *J Epidemiol* 2021; 31: 172-179.

◆西山 毅 先生（名古屋市立大学公衆衛生学分野）

Genome-wide association meta-analysis and Mendelian randomization analysis confirm ALDH2 influencing on sleep duration in the Japanese population. *Sleep* 2019; 42: pii: zsz046.

7. 招待講演および解析例と担当研究者募集

<招待講演>

◆後藤 温 先生（横浜市立大学医学部公衆衛生学教室）

「Polygenic risk scoreの疫学研究への応用とその課題」

◆山地 太樹 先生（国立がん研究センターがん対策研究所疫学研究部）

「JPHC研究における乳がんPRSの開発と検証」

◆藤井 亮輔 先生（藤田医科大学/ Eurac Research）

「ゲノムワイドPRSと血圧指標との関連」

◆松尾 恵太郎 先生（愛知県がんセンター研究所がん予防研究分野）

8. 一般公開終了挨拶

9. 閉会挨拶